



はぐくみ

青少年健全育成作品展開催



平成26年度「青少年健全育成作品展」が、11月4日（火）～7日（金）まで市役所1階市民ホールで開催されました。今年度は、小・中・高校・一般より、書写（321点）、ポスター（129点）、標語（155点）、合わせて605点の応募があり、入賞作品171点が展示されました。

なお、最優秀賞に選ばれた12名（内1名欠席）の方が、11月8日に開催された、高松市青少年健全育成『市民のつどい』の席上で表彰されました。

今回の応募作品は、標語の部では「ありがとう」「笑顔」「勇気」「あいさつ」等をキーワードに、家族の温かさや声かけなど、言葉がもつ大切さをテーマにしたものや、地域・友だちとのかかわりの大切さを訴えるもの、正しい判断と心の眼の必要性、さらに、ICT機器の利用について危うさを訴えるものも見られました。書写の部においては「丁寧でのびやかな線質」「字形を整えバランスの良い文字の配置」などにより余白の美しさを引き立て、完成度の高い作品が多く寄せられました。また、ポスターの部では、「まとまりよく組み立てられた画面構成」「色や彩色の工夫」「印象深い人物の表現」などを通して、伝えたいことを相手にしっかり伝えることのできるレベルの高い作品が寄せられました。応募していただきました皆様、ありがとうございました。来年度も是非たくさんの応募をお願いいたします。

校区の活動紹介

木太地区



木太地区には4つの小学校区があり、校区ごとにあいさつ運動・下校時の巡回活動・放課後子ども教室などの活動を行っています。活動の内容は学校により多少違いはありますが、子どもたちの「安全」「安心」を願って活動をしています。

登校時には校門で、子どもたちに「おはようございます」と声かけを行っています。下校時の巡回活動は、「みまもり隊」による集団下校や「青パト運行」による巡回を行い、子どもたちの見守りを行っています。月2回の「放課後子ども教室」は、子どもたちの放課後の居場所作りとして平成22年から実施しており、活動は自由遊びや自主学習など子どもたちの自主性を尊重したものになっています。

地域と連携した健全育成活動としては、「町民大運動会」「あまから水祭り」「文化祭」などがあります。特に夏休みに実施される「あまから水祭り」は第20回をかぞえ、地区の夏祭りとして定着しています。

木太地区は非常に広い地域ですが、「広げよう 安全安心 地域の輪」の合言葉のもと家庭・地域・学校が一体となって、これからも活動を続けていきたいと思います。

牟礼北校区



牟礼北校区からは、みまもり隊について紹介します。

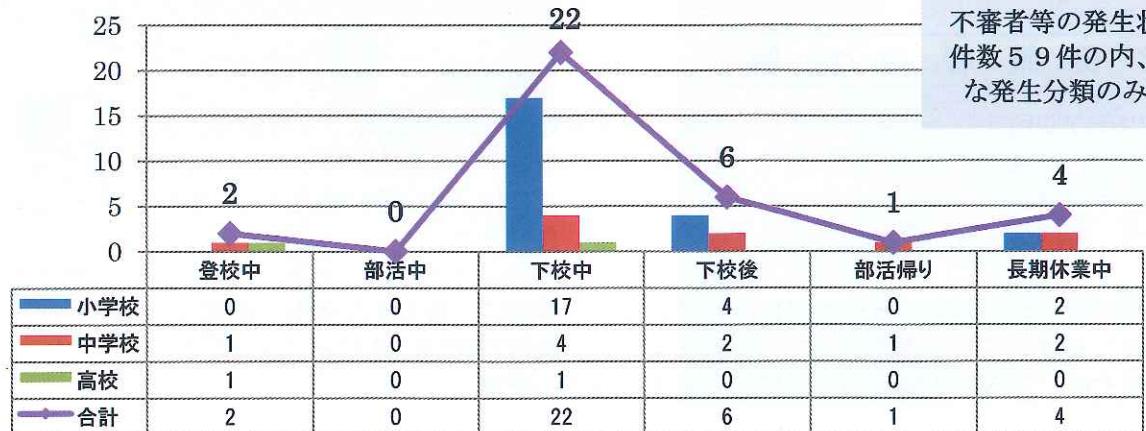
みまもり隊ができて6年あまり経ち、今回牟礼北校区に青色パトロールカーがやってきました。今年4月に日本財団から軽ワゴン車を提供いただきました。数年前から、個人の車を青色パトロールカーとして登録をしていましたところ、地域の有志の方々が、正式に誰でもパトロールできる車を持ちましょうと声をかけていただき、実現しました。

現在、地域の方々の協力で、ほぼ毎日、小・中学生の登下校時及び、月三回の夜間パトロールを実施しています。また、小中学校PTAの毎朝の見守り活動、婦人会の挨拶運動などと相まって、子どもたちの安全や地域の防犯に貢献しつつあります。

今後、現在の活動を充実させていくためにも、みまもり隊の皆さんと子どもたちとのふれあいの場を作っていく活動もやっていきたいと思っています。



平成26年度(4月～9月) 通報に関する集計



① 不審者は、下校中に一番多く出没し、あなたの行動パターンに目をつけ、いろいろな手口で迫っています。日ごろから不審者への対応を考えておきましょう。

防犯の基本クイズ

おうちの人と一緒にしてみましょう。

あつ あぶない！あなたならどうする？

学校からの帰り道

質問1 知らない人から道を尋ねられ、車と一緒に乗って道案内をしてほしいと言われました。
 ア 車に近づいて、道を教える。
 イ 車と一緒に乗って、道案内する。
 ウ 「知らない。」と言って、その場から逃げる。

公園で遊んでいると

質問2 知らない人から迷子になった子犬と一緒にさがしてほしいと、声をかけられました。
 ア 知らない人からさっと逃げる。
 イ どんな子犬なのか聞いてみる。
 ウ こまっているようなので、一緒にさがす。

一人での留守番 その1

質問3 知らない人から電話があり、「あなたの友だちにプレゼントがあるので、その友だちの住所と名前を教えて。」と言われました。
 ア 住所と名前を知っているので、教える。
 イ 知っていることは教える。
 ウ 他の人のことも自分のことも教えない。

一人での留守番 その2

質問4 一人で留守番をしていると、突然玄関のチャイムが鳴りました。
 ア 相手が待っているので、ドアを開ける。
 イ 「お母さんは今手が離せないので、後で来てください。」などと伝えて、ドアは絶対に開けない。
 ウ 「お母さんは今いません。」と伝える。

答えは、このページの下にあります。なお、ここではあくまで一般的な対応の仕方を示しています。

知らない人にについていくと大変なことになります。絶対についていかないことをおうちの人に約束しましょう。

クイズの答え 質問1 ウ、質問2 ア、質問3 ウ、質問4 イ